

ひ素検査器 食品添加物用

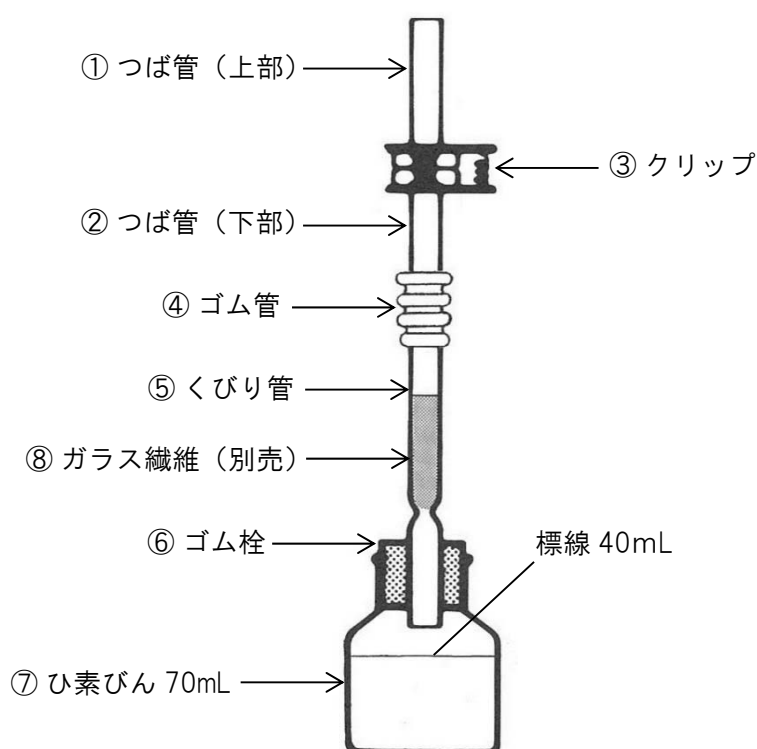
第 8 版食品添加物公定書参考

取扱説明書

■概 要

本製品は第 8 版食品添加物公定書を参考にした Gutzeit 改良法のひ素及びひ素化合物の検出器で臭化第二水銀 (HgBr_2) 紙の呈色を標準紙と比較して測定します。

■構 成



■組立て及び準備

- (1) 開梱し、破損・欠品が無いことを確認してください。
- (2) くびり管⑤に約 30mm の高さになるようにガラス繊維⑧ (0.2g：別売り) を詰めます。くびり管⑤中央部のへこみ部でガラス繊維⑧を支えてください。
- (3) くびり管⑤上部より酢酸鉛試液及び水の等容量の混液で均等に潤し、くびり管⑤下部より静かに吸引して、ガラス繊維⑧及びくびり管⑤壁面から適量の液を除いてください。
- (4) 検査器を■構成（図）のように組み立ててください。
- (5) クリップ③を外し、つば管（上部）①とつば管（下部）②のスリ面の間に臭化第二水銀 (HgBr_2) 紙をはさみ、クリップ③で固定します。
- (6) 以上で組立て及び準備完了です。

■試験方法

第8版食品添加物公定書のヒ素試験法に準じて行ってください。

■参 考

◎臭化第二水銀紙の作り方（第8版食品添加物公定書 C 試薬・試液等 から抜粋）

臭化水銀（Ⅱ）5gを量り、エタノール100mLを加え、穏やかに加熱して溶かす。この液にクロマトグラフィー用ろ紙を幅約3cm、長さ約10cmに切ったものを浸し、ときどき揺り動かしながら約1時間暗所に放置した後、取り出し、暗所で水平に保って自然乾燥し、直径約18mmの円形に切り、褐色瓶に入れ、密栓して暗所に保存する。呈色を試験する部分に手を触れてはならない。

■仕 様

品目コード	080570-2
品 名	ひ素検査器 食品添加物用
つば管径	内径 6.5 mm
検査器寸法	約φ50×265（H）mm

■スペアパーツ

品目コード	品 名
047420-12A	ジョイントクランプボール 12用クリップ 10コ入
063130-031	ひ素試験器 ひ素びん

18.04.09H（03）



SIBATA SCIENTIFIC TECHNOLOGY LTD.

柴田科学株式会社

本 社 〒340-0005 埼玉県草加市中根 1-1-62

東京営業所 ☎03-3822-2111 福岡営業所 ☎092-433-1207

大阪営業所 ☎06-6356-8131 仙台営業所 ☎022-207-3750

名古屋営業所 ☎052-263-9310

<http://www.sibata.co.jp/>

カスタマーサポートセンター（製品の技術的サポート専用）

 **0120-228-766** **FAX : 048-933-1590**

フリーダイヤル